

「福島がいま・日本のいま」

大人の責任として、私たちはどのように生きるのか？

東北大震災・大津波・福島第一原発事故から四年を迎えようとする中、政府や原発立地自治体は、原発再稼働に向けて準備を進めています。

一方、福島第一原子力発電所では、放射能汚染水処理や廃炉に向けた作業が難航しています。そして、今も放射能の拡散が続いています。

日本が直面している課題は、オリンピックでも経済発展でもなく、まして、積極的平和主義と言う軍備増強でもありません。

福島第一原発事故の収束こそが第一の課題です。心豊かに暮らすためには、どのような社会が求められているのかをお二人のお話から学びたいと考え、この記念講演を開くことにしました。

講師



小出裕章 さん

京都大学原子炉研究所 助教



森松 明希子 さん

東日本大震災避難者の会「Thanks&Dream」代表
原発賠償関西訴訟原告団代表



イラスト* 柚木ミサト さん

日時

2015年2月7日(土) 13:00 ~ 16:30

参加費

1,000円 (ホッとネットおおさかへ支援金として寄付させていただきます)

定員

250名 (先着順 会場に限りがありますのでご了承下さい)

会場

日本聖公会 あがないぬし 聖贖主教会 2階礼拝堂
大阪市淀川区十三元今里3-1-72 (社会福祉法人博愛社構内)

申込先

社会福祉法人 博愛社 特別養護老人ホーム 博愛の園
大阪市淀川区十三元今里3-1-88 Fax.06-6301-8907

主催：社会福祉法人 博愛社

共催：特別養護老人ホーム 博愛の園、はくあい介護サポートセンター、博愛の園家族会、生活屋家族会、グループホーム清心館家族会

後援：大阪市淀川区社会福祉協議会、日本聖公会 大阪教区教務局宣教部